

クラッシー

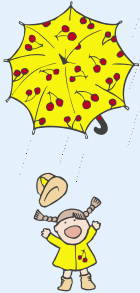
CLASSY

発行 筑後八女地区 西日本新聞エリアセンター
企画 イースタンコミュニケーションズ
印刷 東兄弟印刷所 TEL 0943-24-2111
八女市祈禱院 5 6 3
HP : www.wing8.com/dcity-yame/

CALENDAR 2010

6 JUN

	日	月	火	水	木	金	土
						1	2
7	4	5	6	7	8	9	10
	11	12	13	14	15	16	17
	18	19	20	21	22	23	24
	25	26	27	28	29	30	31

日 SUN	月 MON	火 TUE	水 WED	木 THU	金 FRI	土 SAT
心配ごと相談（八女市） 八女市社会福祉会館 6月2日・16日・30日 黒木町ふじの里 6月2日・16日 上陽町地域福祉センター 6月9日・23日 立花町かがやき 6月9日・23日 法律相談（要予約） 八女市社会福祉会館 6月11日 黒木町ふじの里 6月18日 上陽町地域福祉センター 6月25日		1 4月19日 うま 仏滅 中 ホテルと銘茶まつり ～13日（日）まで（八女市上陽町） なんでも人権相談所 （八女市社会福祉会館） （八女市地域福祉センター） （八女市黒木地域交流センター） （八女市立花市民センター） （八女市役所星野支所） （八女市矢部公民館） （筑後市サンコア）（広川町はなやぎの里）	2 20日 ひつじ 大安 中	3 21日 さる 赤口 中	4 22日 とり 先勝 小	5 23日 いぬ 友引 小 松尾弁財天縁日（立花町） ホテルと銘茶まつりイベント ～6日（日）（八女市上陽町はたと石橋の館） 文化財めぐり （船小屋・尾島地区） いわいゼミナール （岩戸山歴史資料館）
6 24日 い 先負 小 第27回八女茶山唄 日本一大会 （八女市黒木体育館） 八女筑後歯科医師会 歯の健康フェア AM10:30～（サザンクス筑後）	7 25日 ね 仏滅 長	8 26日 うし 大安 若 べんがらの日（べんがら村）	9 27日 とら 赤口 中	10 28日 う 先勝 中	11 29日 たつ 友引 大	12 5月1日 み 大安 大 食育講演会 （サザンクス筑後） 人生史サークル黄檗の会 （八女市社会福祉会館）
13 2日 うま 赤口 大 山苞の道ウォーク （八女歩こう会）	14 3日 ひつじ 先勝 中	15 4日 さる 友引 中	16 5日 とり 先負 中 社会保険個別相談会 10:00～15:00（八女商工会議所）	17 6日 いぬ 仏滅 中	18 7日 い 大安 小 定例法律相談会（要予約） 10:00～12:00 （八女商工会議所）☎22-5161 男の仕業三人展 ～23日（横町町家交流館）	19 8日 ね 赤口 小
20 9日 うし 先勝 小 男の子不動産の滝ウォーク （吉田ウォーキングクラブ） おとなのコンサート （グリーンピア八女）	21 10日 とら 友引 長	22 11日 う 先負 若	23 12日 たつ 仏滅 中 不動産に関する何でも 相談会 13:00～15:00 （八女商工会議所）	24 13日 み 大安 中	25 14日 うま 赤口 大	26 15日 ひつじ 先勝 大 お風呂の日（べんがら村） （グリーンピア八女） （温泉館きらら） （三加和温泉）
27 16日 さる 友引 大 滝の宮不動尊縁日 （上陽町） うつ病予防勉強会 （八女市立花総合福祉センター）	28 17日 とり 先負 大	29 18日 いぬ 仏滅 中	30 19日 い 大安 中	司法書士相談 黒木町ふじの里 6月11日 八女市社会福祉会館 6月18日 筑後市 心配ごと相談 毎週木曜日／総合福祉センター 健康に関する総合相談 毎週金曜日／筑後市立病院 くろぎふるさと日曜日 毎週日曜日 上陽ふるさと市 毎週土曜日 		

短夜。青梅雨。螢火。栗。桐、
椎の花咲く山肌の六月。水無
月の季語をひもとけば、201
0年寅の年も半ば、月日の流
れも谷川の瀬音の感である。
▼過ぎし五月の手帖を見返せば、
「だんだん」の日。NHK朝
の連続ドラマ『ゲゲゲの女房』
松下奈緒さんの随筆によれば、
水木しげるの里、島根安来で
は「ありがとう」のことを「だ
んだん」という方言の話を読
んだ。▼五月十四日には、作
曲家、そして「八女を愛する。
パイプのけむり」も書きのこ
されている團伊玖磨碑前祭、
第九回だご汁忌に、黒木町文
化連盟、吉村誠さんより格別
の案内状をいただき出席。素
盞鳴神社大藤棚の下での小学
生たちの合唱「いりこ、じゃ
がいも、夏豆、かぼちゃ、鼻
をくすぐる味噌の香は幼ない
頃の夢」つづいて「八女消
防の歌」は消防音楽隊の演奏。
この大藤を團先生は、「まさ
に薄紫の響宴」と賞讃されて
いるが、この「だご汁忌」は
八女人情郷秋うたげの宴である。
▼十六日には、博多湾を渡つ
て能古島へ。ここでは作家壇
一雄さんを偲ぶ花逢忌。ア
トデザイナ―坂口さんをこの
たびは誘つての出席。早目の
到着で、令息太郎さんの島移転、
新築の屋敷拝見。ここで嬉し
かったのは、私の著『椎の実
の四季』壇一雄の項に、付箋
をつけた一冊を書棚からとり
だして見せられたこと。それ
から女優のふみさんが島の夏
蜜柑をミキサーにかけ、手づ
くりのジュースをご馳走のこと。
ほんとうに「だんだん」の五
月であった。

天宮ふんより 68
椎の花咲く
“だんだん”の日々
椎窓 猛